

No.	④	分類	3-(1)-イ	資料名	ゆめみたい	学年	1年	領域	道徳	1-(2)
-----	---	----	---------	-----	-------	----	----	----	----	-------

1 ねらい

- 友だちと関わりながら物事に挑戦し、やり遂げようとする。

2 趣旨

- 「周囲との関わりの中で自分のよさに気づくこと」は、自尊感情を形成する重要な要素である。
- 周囲の温かいまなざしの中で苦手なことに挑戦し達成感を味わう「わたし」の姿から、自信もちつつある「わたし」の気持ちについて考えさせる。
- 指導にあたっては、経験を通して「わたし」が成長していく姿を、それを見守り励ます友だちとの関わりの中でとらえさせるようにしたい。

3 配慮事項

- 指導時期や学級の実態に応じて、プール以外の場面を設定して資料を提示することも考えられる。

4 展開例

学 習 内 容	指 導 上 の 留 意 点
1 苦手なことについて発表する。 みなさんは、苦手なことがありますか。	・だれにでも苦手なことがあるということを認め合いながら、様々な経験を想起させる。
2 資料を読み、きのうのわたしの気持ちについて考える。 きのうのわたしはどんな気持ちだったのでしょうか。 ・水がいや。 ・水がこわい。	・昨日まで水をこわがっていたわたしが、今日やっともぐれたということをおさえる。
3 わたしの喜びについて考える。 「もぐれそうな きがしてきた」のは、どうしてでしょう。 ・友だちが励ましてくれたから。 ・みんなといっしょだから。 ・勇気がわいてきたから。	・挿絵を手がかりに、どきどきしている中で勇気づけられているわたしの様子を想像させる。
「ゆめみたい」と言ったわたしは、どんな気持ちだったでしょう。 ・「がんばったね。」「うん、がんばったよ。」 ・「よかったね。」「ありがとう。」 ・「やったあ。」「わたしもううれしいよ。」	・ワークシートにわたしとまいさんの言葉を表現させる。 ・わたしの喜びの背景に友だちの温かいまなざしがあったことに目を向けさせる。
4 挑戦したいことについて話し合う。 これからどんなことに挑戦したいですか。	・一人一人の発表に対して周囲から励ましの言葉をかけさせ、温かい雰囲気での学習活動を終えるようにする。

5 参考 原典「ひょうご'09 こどもの詩と絵 第30集」(1年生作品 改作)